

エコアクション21

環境活動レポート

【期間：2014年7月1日～2015年6月30日】



作成日 2015年12月1日

KANTO-KENSETSU CORPORATION

 関東建設工業株式会社

1. 事業活動の概要
2. 環境方針
3. エコアクション21 推進組織図
4. 環境目標とその実績
5. 環境活動計画の取組みと評価
6. 環境関連法規制の遵守
7. 代表者による全体評価と見直しの結果
8. 環境活動への取組み

1. 事業活動の概要

1. 事業所及び代表者名

関東建設工業株式会社
代表取締役社長 中島 直樹

2. 所在地

〒379-0132 群馬県安中市別当347番地1

3. 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

代表責任者 : 代表取締役社長 中島 直樹
環境管理責任者 : 専務取締役 中島 仲雄
担当 : E A 2 1 事務局 湯本 恵子
茂木 敏行

TEL : 027-382-2711

FAX : 027-382-2713

4. 対象範囲

関東建設工業株式会社 全組織及び全活動

5. 事業の内容

総合建設業

6. 事業規模

資本金 3500万円
設立 昭和19年7月28日
本社延床面積 575.96㎡

活動規模	単位	2013年度	2014年度
売上高	百万円	3015	2,158
従業員数	人	20	22

2. 環境方針

〔基本理念〕

関東建設工業株式会社は地域社会の貢献に努め、豊かな自然環境を未来の人々のために守るため、自然環境保全活動を通じて地球環境に配慮した事業活動に努めます。

〔基本方針〕

環境保全活動を推進するにあたり、以下の主な活動項目に取り組めます。

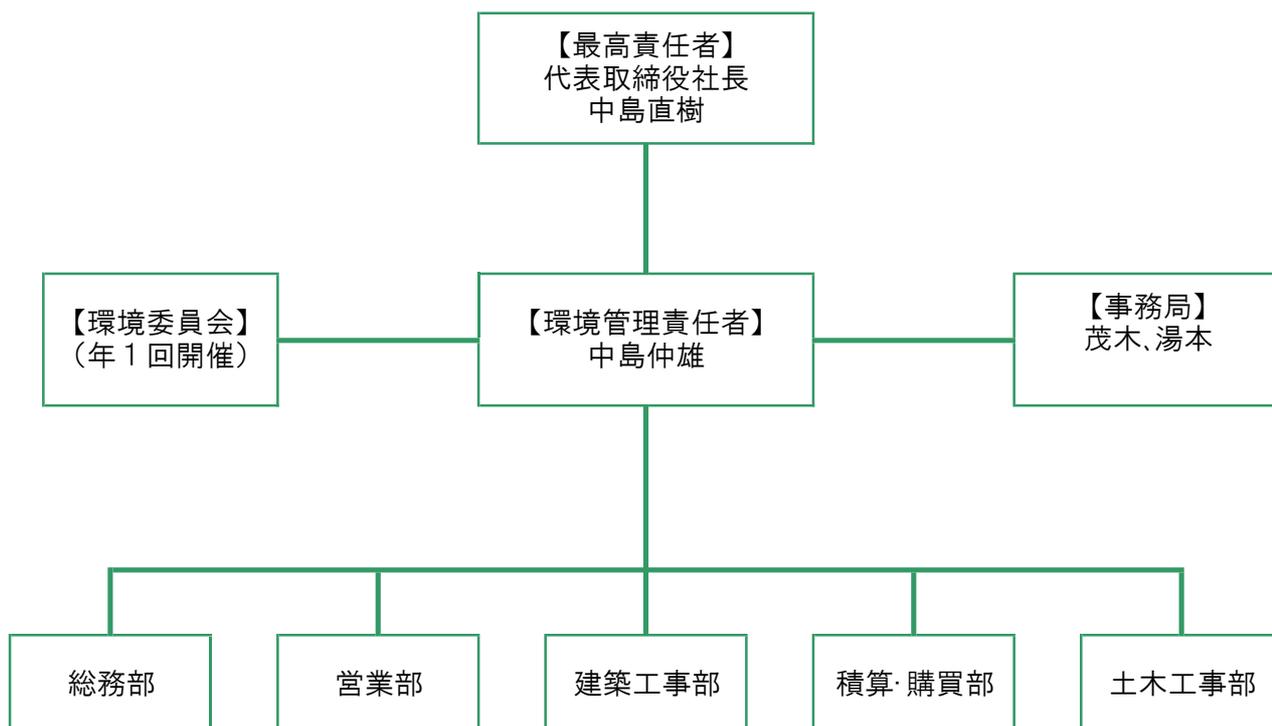
1. 二酸化炭素排出量の削減に努めます。（化石燃料の削減、電気使用量の削減）
2. 水資源を守るため、節水に努めます。
3. 廃棄物の分別の徹底及びリサイクルを推進し、廃棄物排出量の削減に努めます。
4. グリーン購入の促進に努めます。
5. 地域清掃活動、除雪等の社会貢献活動を通じて地域の環境保全に努めます。
6. 環境に関わる法律、規則、条例を遵守します。
7. この環境方針を全ての従業員に周知し、その意義を理解して環境保全におけるそれぞれの責任を果たすものとすると共に社外にも開示する。

2014年 7月 1日

関東建設工業株式会社
代表取締役社長



3. エコアクション21 推進組織図



職名	役割
最高責任者	<p>【代表取締役 中島 直樹】</p> <p>①環境管理責任者をはじめ、必要な責任者を任命する。該当責任者には、現在の責務に関わりなく、兼任で責任と権限を明示する。</p> <p>②エコアクション21の構築・運用・維持に必要な経営諸資源（人材・資金・機器・設備・技術・技能を含む）を準備する。</p> <p>③環境方針を制定する。</p> <p>④エコアクション21の構築・運用に関する情報を収集し、環境方針・環境目標をはじめシステム全体の見直しを行い、必要に応じ改訂を指示する。</p>
環境管理責任者	<p>【中島 仲雄】</p> <p>①エコアクション21に関する経営諸資源の合理的・効果的な運用を図り、目的を達成するために環境委員会を運営する。</p> <p>②エコアクション21の構築と運用を円滑に行い、最高責任者による見直しのための情報として、構築・運用に関する情報を最高責任者に提供する。</p>
事務局	<p>【茂木、湯本】</p> <p>①事務局として、環境管理責任者を補佐し、エコアクション21に関する実務全般を所管する。</p>
環境委員会	<p>最高責任者・環境管理責任者・事務局・部門長で構成し、年1回環境管理責任者が召集する。環境目標の設定、環境活動計画の策定及び進捗管理について協議する。環境管理責任者が必要と認めた者は出席することができる。</p>

4. 環境目標とその実績

当社に於ける2013年度(2013/7/1～2014/6/30)の環境負荷実績を把握し、2014年度～2016年度迄の目標を下記の通り定め活動を開始しました。

*2014年の実績は、2014年7月～2015年6月の12ヶ月のデータです。

*購入電力の排出係数は、0.525〔平成25年東京電力株式会社〕を使用しています。

環境目標	単位	基準値	今年度目標		目標達成 良・否	3年後の目標
		2013年度	2014年度			2016年度
		実績	目標	実績		目標
本社			基準値から1%削減			
1. 電力使用量の削減	kwh/年 /人	28,074 1,504	27,793 1,489	26,710 1,310	○	2013年実績に 対して3%削減
2. A重油使用量の削減	ℓ/年 /人	4,200 221	4,158 219	0	○	2013年実績に 対して3%削減
3. 灯油使用量の削減	ℓ/年 /人	2,321 122	2,298 121	3,363 160	×	2013年実績に 対して3%削減
4. ガソリン使用量の削減	ℓ/年 /人	11,211 2,144	11,099 2,123	11,811 1,856	△	2013年実績に 対して3%削減
5. 二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂ /年 /人	57,818 2891	57,240 2,862	49,717 2,260	○	2013年実績に 対して3%削減
6. 一般廃棄物排出量の削減	kg/年 /人	1162 58.1	1,150 57.5	785 35.7	○	2013年実績に 対して3%削減
7. 水資源投入量の削減	m ³	139 6.95	138 6.88	116 5.27	○	2013年実績に 対して3%削減
現場						
1. 電力使用量の削減	kwh/年 /人	データ無し -	- -	52,039 478	-	2013年実績に 対して3%削減
2. 灯油使用量の削減	ℓ/年 /人	データ無し -	- -	180 9.5	-	2013年実績に 対して3%削減
3. ガソリン使用量の削減	ℓ/年 /人	12,344 -	12,220 -	11,325 107.4	○	2013年実績に 対して3%削減
4. 軽油使用量の削減	ℓ/年 /人	データ無し -	- -	12,836 450	-	2013年実績に 対して3%削減
5. 二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂ /年 /人	データ無し -	- -	87,049 2,948	-	2013年実績に 対して3%削減
6. 産業廃棄物排出量の削減	kg/年 /人	1430 -	- -	6,713 55	-	2013年実績に 対して3%削減
7. 水資源投入量の削減	m ³	データ無し -	- -	1,728 21.1	-	2013年実績に 対して3%削減
その他						
1. グリーン購入の促進	-	-	現状の把握	現状把握が できた	○	購入品リストに よるグリーン購 入の徹底
2. 化学物質取扱 及び管理の徹底	-	-	管理の徹底 取扱量の把握	取扱量の 把握ができた	○	管理の徹底
3. 本業に関する目標	-	-	工事現場の 整理整頓	工事現場の 整理整頓ができた	○	社会貢献活動の 推進

5. 環境活動計画の取組みと評価

*2014年7月～2015年6月の1年の活動の取組みと評価をしております。

○：実施でき、効果が期待できる
 △：実施予定、効果が期待できる
 ×：未実施、効果が出ていない

環境活動計画	評価結果	環境活動計画の取組結果とその評価と次年度の取組み
二酸化炭素排出量の削減		
1. 電力使用量の削減 照明・PC電源不要時のOFFの推進 電力量の集計	△ ○	毎月の使用量を集計して、現状を把握することができた。 今後も引き続き、省エネの周知を徹底し、社内・現場事務所でステッカーなどによる、電気使用量の削減に努める。
2. A重油使用量の削減 空調温度適正化・表示 エアコン清掃の実施	△ ○	A重油を使用していた冬季暖房設備を電気タイプに切替ため、使用量“0”になった。 今後は、温度の適正化と不在時、帰宅時の電頭のオフを徹底していきたい。
3. ガソリン使用量の削減 エコドライブ推進 社用車の点検・整備 ガソリン量の集計	○ ○ ○	使用量を集計し、現状を把握することができた。 本年度は、社員数がふえ、ガソリンの使用量が増加したが、一人当たりの使用量は削減することができた。 今後は集計表(グラフ)などを掲示板にはって、エコドライブの意識を高めていきたい。
4. 廃棄物排出量の削減 分別ルールの徹底 廃棄物置場の整備 廃棄物排出量の集計 裏紙使用ルールの徹底	○ △ ○ △	一般廃棄物量を集計し、現状を把握することができた。資源ごみの分別や裏紙利用を一部周知することができ、ゴミを削減することができた。また、廃棄物置場が整い始めており分別がしやすくなった。 今後も引き続き、ゴミを出さない努力をしていきたい。
5. 水資源投入量の削減 2ヶ月毎のメータ確認 節水表示 トイレの節水	○ ○ ○	使用量を集計し、現状を把握することができた。 トイレを節水型にしたり、クーリングタワー補給タイプの冷房器を取止め電気タイプにしたため、水の使用を削減できた。 今後は、トイレ・手洗い・給湯の使用時にこまめに止めて削減に努めたい。
6. グリーン購入比率の向上 購入品の調査 グリーン購入品の選定 グリーン購入品の決定	○ ○ ○	グリーン購入品の選定・購入を行なうことができた。 今後も引き続き、グリーン購入品の選定・購入を行なっていきたい。
7. 化学物質取扱及び管理の徹底 取扱商品の把握 購入量の把握 MSDSの入手	○ ○ ○	工事現場で使用する有機系塗料の使用数量は、各工事現場ごとに正確に把握、記録し、厳密に保管するように努めていきたい。特に、現場での保管場所は、盗難されない場所へ保管するよう努めたい。 今後も引き続き、継続していきたい。
8. 本業に関する目標 環境配慮工法の検討 再生資材の利用 工事現場の整理整頓 社会貢献活動の推進	○ ○ ○ ○	・月一度、本社及び工事現場の周辺の清掃を行った。 ・コピー用紙は、両面まで使用してから、捨てずに古紙回収業者に引き取ってもらった為、社内でのごみの利用が少なくなった。 今後も引き続き、継続していきたい。

6. 環境関連法規制の遵守

1. 当社に適用となる主な環境関連法規

法規制等の名称	遵守事項	遵守状況
浄化槽法	定期点検及び水質検査、法改正の確認	遵法
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	委託基準（契約書・許可証）、マニフェスト交付・保存及び交付状況報告	遵法
PCB廃棄物特別措置法	法改正の確認	遵法
労働安全衛生法	安全衛生委員会の開催及び議事録の保管、法改正の確認	遵法
消防法	消防設備の定期点検、取扱危険物の品目・数量の変更確認	遵法

2. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

2015年11月1日の環境関連法規遵守状況の確認において、環境関連法規への違反はありません。

尚、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません。

7. 代表者による全体評価と見直しの結果

平成26年7月よりエコアクション21の運用を開始し、1年余りが経過いたしました。その間、トイレの便器を節水型のものに取替えたり、空調機をセントラル型から省エネ型のパッケージ型エアコンに取替えたりしました。暖房用ボイラーを撤去しましたので、今年の冬はA重油を使用しなくて済みますので、大幅な二酸化炭素の削減が達成できると期待します。

また、各階のコピー機の横に、廃止専用ボックスを設置し、コピー用紙の節約に努めてきました。コピー用紙はなるべく両面まで使用し、使用済みの廃紙は捨てずに、古紙再生業者に引き取ってもらうようにしました。そのほか、使用済み封筒、雑誌、パンフレット類も合わせて引き取ってもらうことにより、ゴミの削減とともに資源の有効利用に努めています。

エコアクション21運用が始まってまだ1年余りですが、省エネ活動、社会貢献活動に対する社員の意識もだいぶ変わってきたように思います。引き続き、環境目標の達成に向けて、社員ひとりひとりがさらなる努力を続けることを期待したいと思います。

8. 環境活動への取り組み

◇ 資源ごみ等の分別



各階にごみの分別場所を設置。再生利用なごみを回収して、資源やエネルギーの節約・ゴミの減量を推進している。

◇ 節電、節水型タイプへの変更



古いタイプのセントラル型エアコンを省エネパッケージ型エアコンに変更。節電、節水効果を期待できる。

◇ 地域清掃活動等の社会貢献活動

